

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。
関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	尿路上皮癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	白石裕介
研究期間	2024 年 8 月 ～ 2026 年 3 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2024 年 8 月 13 日）
対象者	2018 年 1 月より 2024 年 6 月までの間に当院で尿路上皮癌（膀胱癌、腎盂癌、尿管癌）に対して免疫チェックポイント阻害薬（ペムブロリズマブ(キイトルーダ®など)、アベルマブ(バベンチオ®など)、ニボルマブ(オプジーボ®など)) を投与された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	尿路上皮癌に対する免疫チェックポイント阻害薬は我が国の診療ガイドラインでも推奨されていますが、その効果や副作用は海外でのデータが多く日本人のものはまだ多くありません。 今回の研究では当院で免疫チェックポイント阻害薬を使用した尿路上皮癌の患者様の治療成績を調べます。効果や副作用を調べることで、日本人の免疫チェックポイント阻害薬に対する反応を確認することができます。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別など） ・臨床データ（画像検査結果、血液検査結果など） ・転帰（治療効果、副作用、再発の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院　泌尿器科　白石裕介 代表 054-247-6111